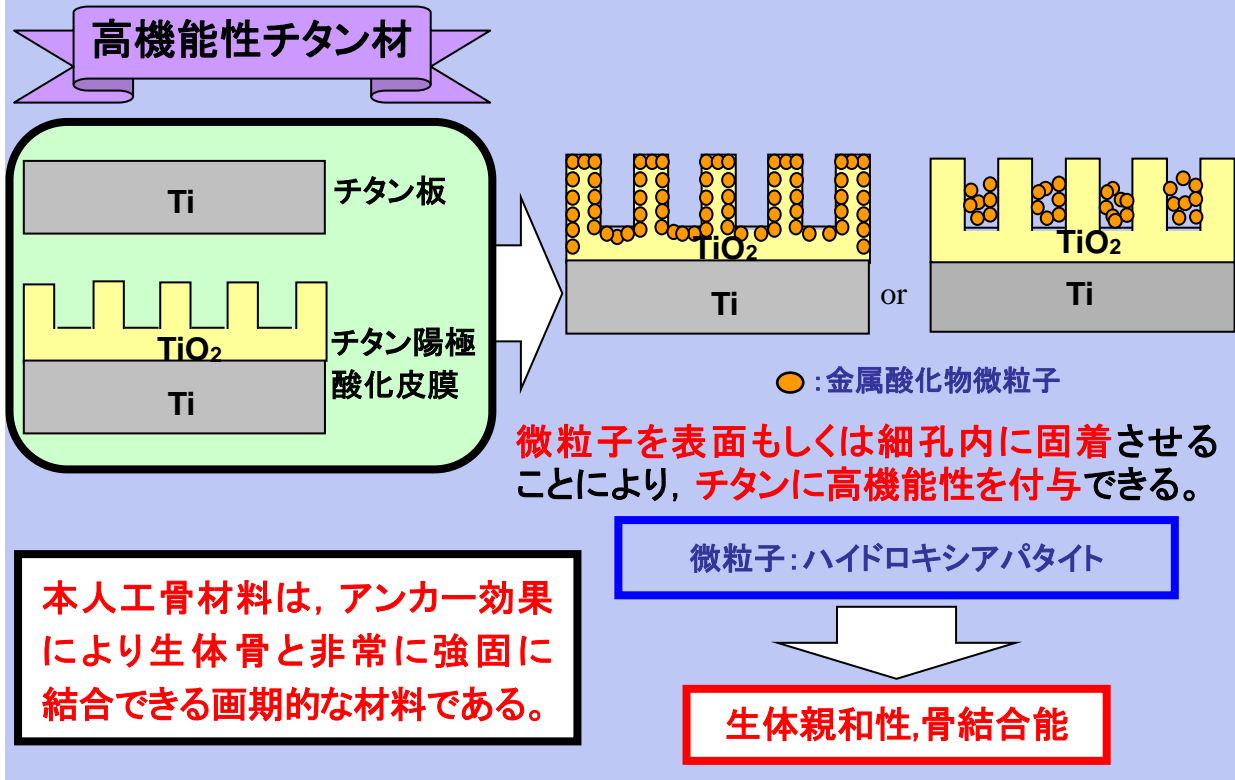




表面処理によるチタン材の高機能化

キーワード チタン、表面処理、光触媒、人工骨

研究内容の概要: チタン表面に金属(酸化物)微粒子を固着することに成功しました。



本人工骨材料は、アンカー効果により生体骨と非常に強固に結合できる画期的な材料である。

- 特長/効果**
- 微粒子とチタン板は TiO_2 膜を介して強固に結合しているので、微粒子は剥がれ落ちない。
 - $TiO_2:Co^{2+}$ を固着させると可視光応答性光触媒材ができる。
 - 金属(酸化物)を固着させるとさまざまな色を発するチタン材ができる。

- 利用/用途**
- 光触媒能を有する建材、マルチカラー建材、殺菌能を有する材料
 - 人工骨・人工歯根などに応用可能

知的財産権等情報	
特許出願	特許第 4883603 号

理工学部 応用化学科	伊藤 征司郎、岩崎 光伸
URL: http://www.apch.kindai.ac.jp/inorg-folder/inorg-index.html	

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)
 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 E-mail: klc@kindai.ac.jp
 TEL: 06-4307-3099 FAX: 06-6721-2356 U R L : <http://www.kindai.ac.jp/liaison>